

地域通信

吉和から

地域の味を目指す「手作り味噌」

吉和地域にある花原地区の農家でつくる「ひまわり会青空市」の女性部に「ひまわり加工部」という食品加工グループがあります。そのグループが1月初旬に雪に囲まれた工房で、味噌の漬込みを行います。

減反による水田転作で大豆作りへの移行を持ちかけられたのがきっかけで、昭和61年から25年間、「身体によい美味しい物を」とこだわって作り続けています。当初は吉和産の大豆を使い、全ての材料を吉和産で作っていましたが、大豆は同じ畑で長期にわたり栽培できず、徐々に国産大豆に切り替えました。材料にこだわり添加物は一切使用せず、塩分は保存を保つために最低限必要な12%にとどめています。

吉和学園の小学生たちが味噌づくりを習いに来て美味しいと好評だった事で、以来吉和学園の学校給食では「ひまわり加工部」の味噌を使っています。

「味は甘口、辛口の中どころ。1人前スプーン1杯が目安です。材料にこだわり無添加で中どころのさっぱり味が自慢です。」と副会長の福井房枝さん。「最初12名いたメンバーも高齢化で今は5名になり、たくさん作れなくなった。若い後継者に加わってもらい今後も味噌づくりを続けていきたい。」と会長の吉岡鶴江さん。

この味噌は、青空市（吉和）、旬菜市場（廿日市）で買ることができます。

お問合せ：0829-77-2155（吉岡）



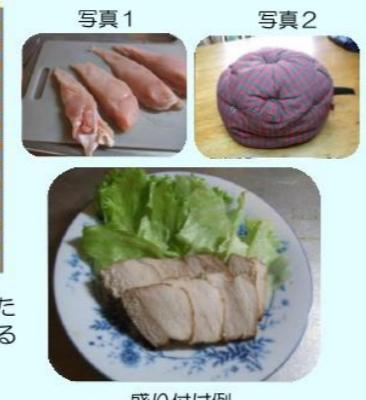
知っとく情報～★

コーヒーの香りが、
煙草のようでもない
豪華な逸品です♪
ぜひお試しあれ！

エコで簡単・安くて美味しい コーヒーチキン

- ① 鶏胸肉2枚を縦半分にする（写真1）
 - ② 厚手の鍋に水[800cc]を入れ火にかける
 - ③ 沸騰したらインスタントコーヒー[大2]と①を入れ10分ゆでる（肉がお湯から出ないように）
 - ④ 火を止めて10分間鍋帽子をかぶせる（写真2）
 - ⑤ フリーザーパックにタレ[酢大1・みりん、酒各大2・醤油大4]を入れ、お湯から引き上げた鶏肉をすぐに入れ、空気を抜いて平らなところに置き、肉にタレがからまっているようにする
 - ⑥ ときどき裏返して肉にまんべんなくタレをしみませ、肉がすっかり冷めたら食べごろ
- 【注】火の通りを均一にするため、同じ重さの鶏胸肉を使用すること

| | |
|--------|-------|
| (材料) | |
| 鶏胸肉 | 2枚 |
| 水 | 800CC |
| インスタント | |
| コーヒー | 大2 |
| ●タレ | |
| 酢 | 大1 |
| みりん・酒 | 各大2 |
| 醤油 | 大4 |



【情報提供：広島友の会】

お問い合わせ先 廿日市市市民活動センター
廿日市市住吉2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742
HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>

ネットワーク現在の状況
(平成23年12月末現在)
登録団体 176 団体

いにしえ
古の味を再現「桶ずし」

廿日市から

廿日市地区には、古くから伝わる「大新の桶ずし」という言葉があります。その名前から「大新の桶ずし」と呼ばれていました。考案者の大黒屋新助の名前から「大」と「新」を取って「大新の桶ずし」と呼ばれていました。大正期まで続き、その後は後継者がなく途絶えていました。1970年台後半、廿日市商工会議所女性会により再現され「はつかいち桜尾桶ずし」（意匠登録）として各イベント会場で販売し広められましたが、作り手が少なく2008年を最後に中断していました。

この度、廿日市の歴史の発掘と伝承をテーマに、廿日市市郷土文化研究会、中央市民センター、そして廿日市地区コミュニティ推進協議会が廿日市商工会議所女性会の協力を得て、桶ずし作りに取り組みました。まず、中に入れる具（にんじん、ごぼう、しいたけ、かんぴょう）をつくり、次に桶に酢めし（1升）を押しつめ、その上に具をしきつめ、さらに酢めし（1升）を押しつめ、ハランの葉をのせ蓋をして6kgの重しを2つのせて、2~3時間おきます。1つの桶ずしは42切れに切り分けられ、1切れずつ薄焼き卵、しいたけ、あなご、海老などの具をのせて完成です。

今後も多くの方に知っていただき、まちづくりの目玉として桶ずし作りの伝承推進に力を入れていきたいとの各メンバーの思いです。
記：谷口（情報部）

市民活動情報紙 さくらdeファミリー

廿日市市市民活動センター
平成23年冬号
Vol. 18

運営協議会トピックス

運営協議会が新体制でスタート！

平成23年10月13日に規約が施行され、運営協議会の役員が次の通り決定しました。新体制の役員を紹介します。



左から重本副会長・後藤会長・橋本副会長

会長 後藤 香代子
(青少年育成廿日市市民会議)
副会長 橋本 節男
(廿日市市町内会連合会)
副会長 重本 繁行
(廿日市市文化協会)

会計 谷口 秀則
(廿日市地区コミュニティ推進協議会)
監事 岡部 忠行
(はつかいちクリエーション協会)
監事 塚迫 たか子
(青少年夢プラン実行委員会)

「センターまつり2012」開催！

平成24年3月4日（日）9時30分～15時

年に1度のネットワーク参加団体の交流の場、センターまつりを今年度も開催します。公募した団体の方々の参加ブースや活動発表、バザー等があります。その他、子ども達に喜んでいただける催しなど盛りだくさん。ぜひお誘いあわせのうえお越し下さい。

なお、ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください。



センターまつりオープニングの様子 →

情報部主催！センターまつり恒例
第3回フォトコンテスト開催！

今年もやります！フォトコンテスト。
テーマは「笑顔」。今年1年の市民活動を振り返り、あの時のあの笑顔が写真に残っていませんか？どしどし応募してください。

※応募用紙は受付にあります。
写真サイズ：A5
締切り：2月末日
問合先：センター受付または情報部
(0829-32-3741内線1001)まで！

連携事業開催のお知らせ

●平成24年2月18日(土) 13時30分～16時 場所：さくらぴあ小ホール

「家族そろって
歌合戦」

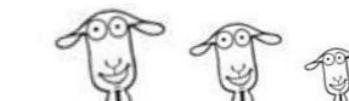
| | |
|------|--------------|
| 代表団体 | 青少年育成廿日市市民会議 |
| 連携団体 | 廿日市市文化協会 |
| | 廿日市市合唱連盟 |

青少年が心豊かに、心身共に健康に育つための基盤である「家族」に着目、改めて家族の絆を深める機会にしたいと思います

～伝えるコツを身につけよう～ 広報スキルアップセミナー開催！

広報やコミュニケーションがなかなかうまくいかない、といったお話をよく聞きます。会報やチラシ、WEBサイトなどもっとうまく作るにはどうすればいいんだろう？と。「伝えること」について基本から学べるプログラムです。ぜひご参加ください。

お問い合わせ、申し込みは市民活動センターまで。



日 時：平成24年1月21日（土）
13:00～17:00
場 所：廿日市市市民活動センター
講 師：西橋 佐知子（にしざちこ）さん
(株)電通 第5クリエイティブ局
シニア・クリエイティブディレクター



ネットワーク団体紹介

しりあっChao



Hello New Face!



今回の企画は今年新しく加入されたグループの紹介です。私たちのネットワークには毎年たくさんの仲間が増えています。それそれが想いを込めて立ち上げたグループです。仲良くやって行きましょうね♪



児童書研究活動・読み聞かせ・子どもの遊びの研究 いち・に・さん

私たちは、定期的ではありませんが、小学校（地御前小・四季が丘小など）・公民館・図書館・保育園・幼稚園等で“お話し会”をしているので、よりよいお話し会にするために、ストーリーテリングやブックトークの勉強をしています。また、活動センターで毎月、日曜日に、自分たちが読んできた本を紹介しあったり、子どもの遊びを実践しながら学びっています。

昔話には、先人の知恵が生きています。昔から読み継がれて来た絵本や物語や遊び（わらべうた・かるたなど）には、これからのお子様たちに伝えたい事がたくさん含まれています。それを子どもたちに伝えることができればいいなと思い、私たちは活動しています。



日 時: 毎月 日曜日 10時～15時
場 所: 活動センター ミーティングルーム
参 加 費: 無料
連絡先: 古角 0829-56-5299



妊娠～出産・子育てまで不安解消の場 すこやか家族ひろば “ほっぺ”



私たちすこやか家族ひろば“ほっぺ”は、「ママとベビー＆キッズたちの笑顔を増やしたい」と、主に助産師を中心とするメンバーで今年春に結成、9月より活動を開始しております。主な活動は「ほっぺサロン」。妊娠～出産、子育てに関する疑問や不安解消、お友達作りやおしゃべりの「場」として現在月1回オーブンしています。ほっぺサロンの他に、ママたちに役立つ情報発信、ほっぺスタッフによる「骨盤ケア・ベビーケアクラス」「ゴスペルサークル」「ベビーマッサージ」「ママエステ」「chikuchiku教室」、外部講師による「ボディトーキングセラピー」「スクラップブッキング」「布ナプキン講習会」「ピラティス」等々、多方面で企画中です。

誕生間もない団体ですが、皆様よろしくお願ひします。
なおメンバーは助産師以外でも、職種を問わず子育て支援に興味のある方ならどなたでも募集中です。

活動日時: 毎月第3金曜日
9時～12時
「ほっぺサロン」参加料: 500円
◎午後は色々な企画クラスです
場 所: 活動センター和室
代 表: 篠田亜希子 080-3899-0625
★詳しいはアメーバログ「すこやか家族ひろば“ほっぺ”」をご覗ください



定年退職後の居場所作りと自己啓発 四季が丘井戸端会議

平成18年5月に「(団塊の世代層の) 地域デビュー支援講座」が行われ、その後井戸端会議として四季が丘に誕生しました。会の目的は、今後年を追うごとに増加するであろう団塊の世代層が、地域づくりやまちづくりの輪に加わるような橋渡しが出来るよう、また気楽に話し合えるたまり場づくりを支援することとしました。

そのために ●健康分野一太極拳・ウォーキング・ハイキング ●趣味分野一料理講座・バラ講座 ●音楽分野一歌声喫茶の開催 ●学習分野一地域の歴史探訪・毛筆講座 ●地域貢献分野一公園の清掃並び剪定作業、通学児童の見守り、地域行事の積極的参加 etc

このような項目を掲げ月1回の活動をして参りました。おかげさまでメンバーも現在23名に拡大し大変賑やかなものになりました。

過去5年にわたる活動も地域の皆さんに認知され、特に公園の低木剪定や通学の見守りは大変喜んでいただいております。今後も会員の増員と相互の親睦を図り当初の目的に少しでも近づくよう努力してまいります。



代表 石野義之
090-2893-6010



広島スポーツ教育研究会

広島スポーツ教育研究会は体育好きの小学校教員が集まった会です。廿日市市内の小学校に勤務する教員だけでなく、県西部を中心に、県内全域に勤務する教員が集まっています。昨年度よりネットワークの登録団体にしていただき学習会を開いています。日々の体育の授業をどう展開していくか検討したり、授業実践を出し合い検討したりしています。本会自体は20数年ほど前からあり、体育の授業をどうにかしたいという意欲を持った教員が集まって活動をしてきました。

直接廿日市市民に還元できる活動ではありませんが、体育の授業は楽しい、体育が好きだという子どもたちを育てる目標に活動しています。時には他県の同じような体育の研究サークルと交流もしています。よろしくお願いします。



学習会: 不定期 年間10回程度
場 所: 活動センター他
連絡先: 小寺和徳
(勤務先: 阿品台東小学校)
0829-39-5358



出張散髪サービス 広島県理容生活衛生協同組合廿日市支部



広島県理容生活衛生協同組合
廿日市支部出張散髪サービス担当
ヘアーサロン クワモト 桑本謙三
メルアド tokoya-80@hatnet.jp
※お問い合わせは必ずメールでお願いします



廿日市理容組合では、地域貢献事業として、組合の中に福祉事業の窓口を作り、個人宅や様々な施設に出張散髪を実施しています。また、居宅介護施設に組合の取り組みを紹介し、理容面からの廿日市の福祉と一緒に考えていきたいと思います。廿日市理容組合には現在128名の組合員が所属しております。組合員の高齢化の問題もありますが、協力し合い出張散髪を推進していきたいと思います。

また、各種犯罪から緊急時に駆け込む場所として「理容こども110番の店」を実施しています。日ごろから子どもたちを見守り、地域の安全にも貢献しています。



★ 連携事業実施報告 ★

運営協議会では、「ネットワーク機能」を活かした事業として、市民活動センターに集う団体同士がつながることを目的に、今年度新しく「提案型連携事業」を企画募集し助成を行いました。助成を決定した3事業のうち次の2団体の事業が実施されました。

●10月23日ヤングフェスティバル

| | | | |
|------|--------------------|---|---|
| 代表団体 | 青少年夢プラン実行委員会 | ヤングフェスティバル 青少年夢☆計画 '11 「エコクイズブース」 | 環境問題を考える場として参加型のクイズやエコチェックなどブース出展し、青少年と連携してフェスティバルを盛りあげました。 |
| 連携団体 | 地球温暖化対策はつかいちさくら協議会 | | |

●11月6日生涯学習フェスティバル

| | | | |
|------|--------------------------------|-----------------------------|---|
| 代表団体 | はつかいち「青少年健全育成」新聞 しゃぼん玉発行委員会 | 生涯学習フェスティバル 「しゃぼん玉広場」の開催 | 「しゃぼん玉新聞」の創刊にちなんで、しゃぼん玉を楽しむブースを設置、子どもたちの夢が膨らむようにしゃぼん玉を飛ばしました。 |
| 連携団体 | 廿日市市PTA連合会 はつかいちレクリエーション協会 | | |